

これいっ ねっ!

久行保徳 推薦

責め焚きの果ての窯鳴り寒昂	長谷川満紀
梨を剥くさっきの嘘を滴らし	上石久美子
荔枝割れ素通りできぬ裏通路	津野せいこ
記念日はとうに過ぎたる栗ごはん	片山淳子
天神の絵馬にハンゲル鳥渡る	重田忠雄
連なりて花火は夜の緞帳に	根本二郎
白露を踏んだし富士を拝んだし	松本清水
色鳥や昔小町という女	山根志づ
嫌な事みな爽やかに忘れたる	相本寿美子
卯波立つ例えば真砂女の痛みとも	伊藤恵美子
古稀二つ越えし戦後や雲の峰	河村正浩
列島は地震と台風太郎の絵	佐伯三絵香
母の性女の性や秋薊	田嶋みつる
晩酌は一合と決め牧水忌	久行洋子
血縁は兄だけとなり名残の蚊	藤兼雅幸
良く喋る女系の血筋いわし雲	常村むつみ